

議 事 録

会議名称	平成２８年度 第１回座間市子ども・子育て会議
日時	平成２８年７月２７日（木） ９：００～１０：３０
場所	座間市役所５Ｆ－１会議室
委員	大下聖治、大友奉、金子三枝子、椎野一子、鈴木いづみ、長本亨一、日向野亨、平野誠司、山本安雄、渡邊廸子、青木満代、小澤ゆり、関晴美
事務局	子ども政策課 電話０４６－２５２－８０２５（直通）
次第	<ol style="list-style-type: none"> １ 開会 ２ 自己紹介 ３ 各事業計画所管課について ４ 会長・副会長の選任 ５ 議題 <ol style="list-style-type: none"> （１）平成２７年度座間市子ども・子育て支援事業計画の実績報告について （２）子ども・子育て支援事業計画の新規・追加事業について （３）その他 ６ 閉会

会議経過

１ 開会

２ 自己紹介

３ 各事業計画所管課について 資料３を説明

４ 会長・副会長の選任 (事務局)

会議次第４「会長、副会長の選任について」です。

座間市子ども・子育て会議規則第４条におきまして、本会議の会長・副会長は、委員の互選によって選ぶこととなっておりますので、立候補または推薦をお願いいたします。

(委員)

昨年度までの会長の天下委員と副会長の大友委員が今回もいらっしゃるのので推薦します。

(事務局)

他にご推薦、立候補はありますか。

(事務局)

無いようですので会長を天下委員、副会長を大友委員といたします。

5 議題

(1) 平成27年度座間市子ども・子育て支援事業計画の実績報告について
事務局より資料4、5、6のとおり報告

【質疑応答】

(委員)

資料4の⑧病児保育について、座間市で実施しているのは病後児保育ではないか。

(事務局)

国の指針では病後児保育も病児保育としてよいと記載してあったはず、確認いたします。

(委員)

資料4の1号認定について、施設型給付の2園はいいが、残りの幼稚園も座間市が運営しているように見える。

座間市内の幼稚園は私立でやっているので表現に違和感がある。

また、一時預かりについて市からの委託を受けて実施しているのは1、2園なのでこちらも違和感がある。

(事務局)

ご指摘を受けまして表現方法については検討をさせていただきます。

(委員)

資料5の3号認定について計算がおかしくはないか。

(事務局)

ご指摘を受けまして、修正を行い後日お示しいたします。

(委員)

「放課後子ども教室」と「児童ホーム」の一体型とあるが別々の事業内容ではないのか。

(事務局)

一体型とは「放課後子ども教室」と「児童ホーム」を一つの敷地内で同時に行うことを指します。

(委員)

「放課後子ども教室」と「児童ホームを」自由に行き来できるのですか。

(事務局)

自由に行き来できるのが理想ではありますが、座間市では児童の安全安心を考え「放課後子ども教室」が終わってから「児童ホーム」に行くようにしております。

(2) 子ども・子育て支援事業計画の新規・追加事業について
事務局より資料7を説明

(委員)

地域ネットワーク構成員とはどのような人を指すのですか。

(事務局)

要保護児童対策地域協議会設置要綱に定めるメンバーを指します。

(委員)

一般市民などより広くの方に研修等を行い児童虐待のための育成等を行わないのでしょうか。

(事務局)

今現在そういった育成はやっておりません。

(委員)

今後も実施の予定はないのでしょうか。

(事務局)

現在予定はございません。

(委員)

養育支援訪問事業の対象は虐待の場合のみでしょうか。

(事務局)

虐待家庭が対象というわけではなく、養育者の疾病などにより児童に適切な養育が行えない場合支援の対象となります。

(委員)

子ども本人に障がいがある場合などは対象にならないのか。

(事務局)

子どもに障がいがあるだけでは対象となりません。

(委員)

障がいを持つ児童のいる幼稚園と市の連携が取れていないので、この会議に障がい福祉課の職員を呼ぶことはできないのか。

(事務局)

この会議では、子ども子育て支援事業計画の評価、検討を行う会議となっていますので、事業のない障がい福祉課の職員は参加していません。

また、障がいをもつ児童の対応等については子ども政策課にご連絡いただければ、担当課や別の機関につなぐことは行っております。

(委員)

個別の対応方法はわかりましたが、子ども・子育て支援法にはすべての児童と書いてあるので、障がいを持つ児童の対応のため、障がい福祉課職員が出席するべきではないか。

(事務局)

検討課題とさせていただきます。

(委員)

ここで利用者支援事業を新規で計画に入れることとした経緯を説明いただきたい。

(事務局)

計画策定時には、利用者支援事業の担い手の目途が立たなかったため計画には載せられなかったが、今年度、予期せず保育課に元市立保育園長が人事異動で配置されたことから、保育コンシェルジュ事業を担ってもらうのに最適と考え、急遽、利用者支援事業を開始させてもらうこととしました。

(委員)

利用者支援事業は大切な事業だと考えるので、対象が就学前児童となっているが、就学している児童も対象にできないか。

また、外に出て相談を受け付けることはできないのか。

(事務局)

今年度から保育課で事業を始めたが、相談は子育て支援センターなどでも受け付けを行っております。

また、現在法律の整備がされだしたところなので、もう少し広げた形も今後考えていきます。

(3) その他

(事務局)

今回議題としては(3) その他として設けてありますが、事務局側としては特にありませんが、委員の皆様から何かありますでしょうか。

(委員)

11月1日から市内保育園19園で子育てフェスティバルを開催しますので、皆さんには、PRのご協力とご参加をお願いします。また、保育園前にある子ども安全パトロールの旗が傷んでしまったが、どこに連絡を取ればいいのか教えてほしい。

(事務局)

確認して連絡いたします。

(委員)

資料5の認可外保育園の認定保育施設、届出保育施設は、どのような形態の保育施設になるのでしょうか。

(事務局)

平成27年度の報告となりますので、すべて既存の認可外保育園となります。

また、それぞれの施設の詳細は、認定保育施設は「麦っ子畑保育園」、届出保育施設は「はるの丘保育園」、「ひばりが丘乳児園」、「保育ルームフェリーチェ」になります。

6 閉会

(事務局)

以上をもちまして平成28年度第1回子ども・子育て会議を終了いたします。